

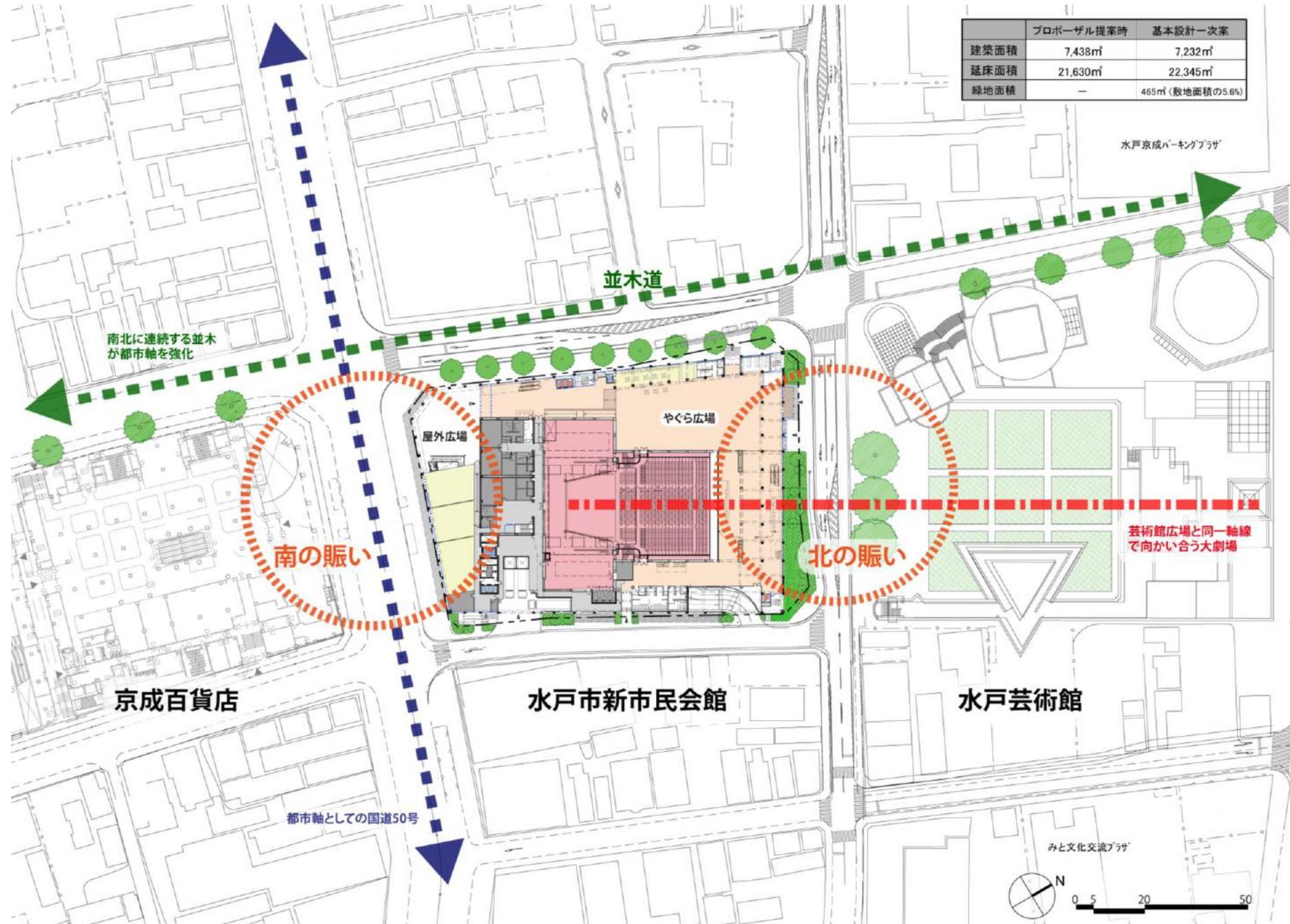
水戸市新市民会館等施設建築物 基本設計一次案

2017年1月

伊東豊雄建築設計事務所・横須賀満夫建築設計事務所 共同企業体



	プロポーザル提案時	基本設計一次案
建築面積	7,438㎡	7,232㎡
延床面積	21,630㎡	22,345㎡
緑地面積	—	465㎡ (敷地面積の5.6%)









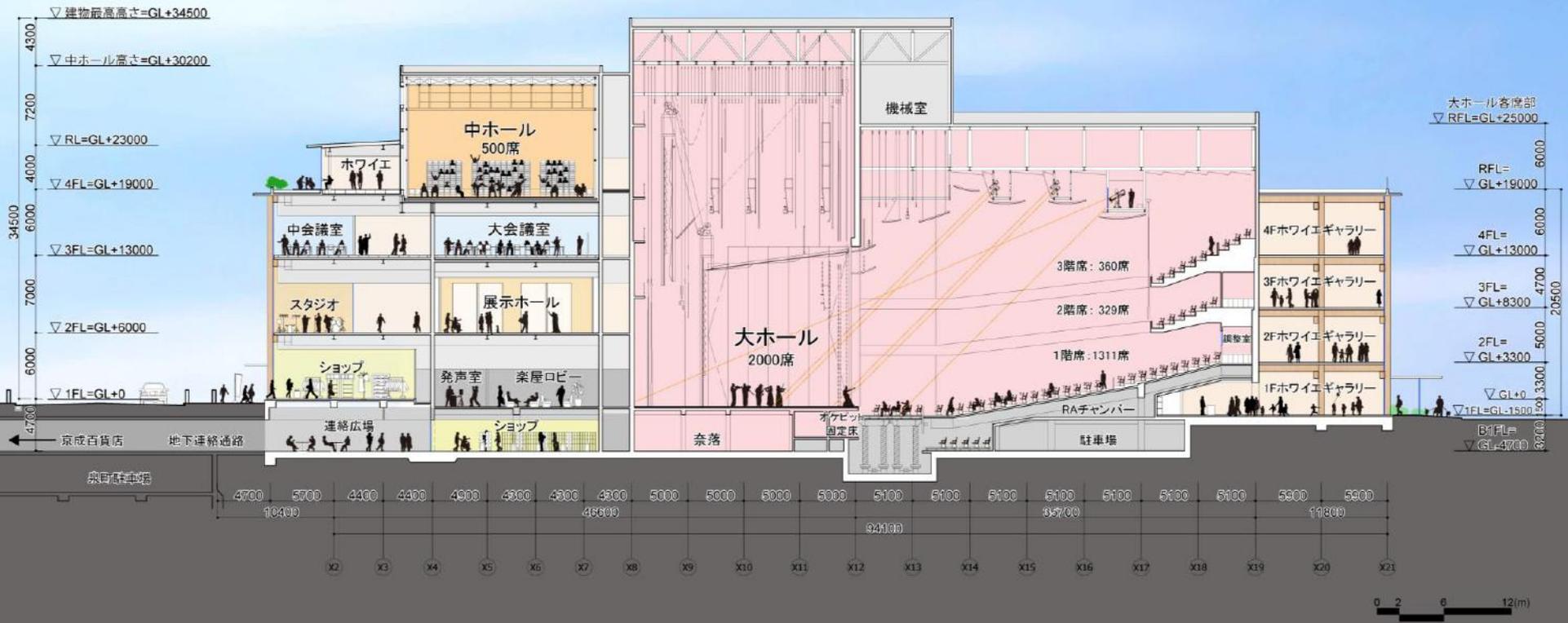
南側（国道50号側）ファサード



西側（並木道側）ファサード

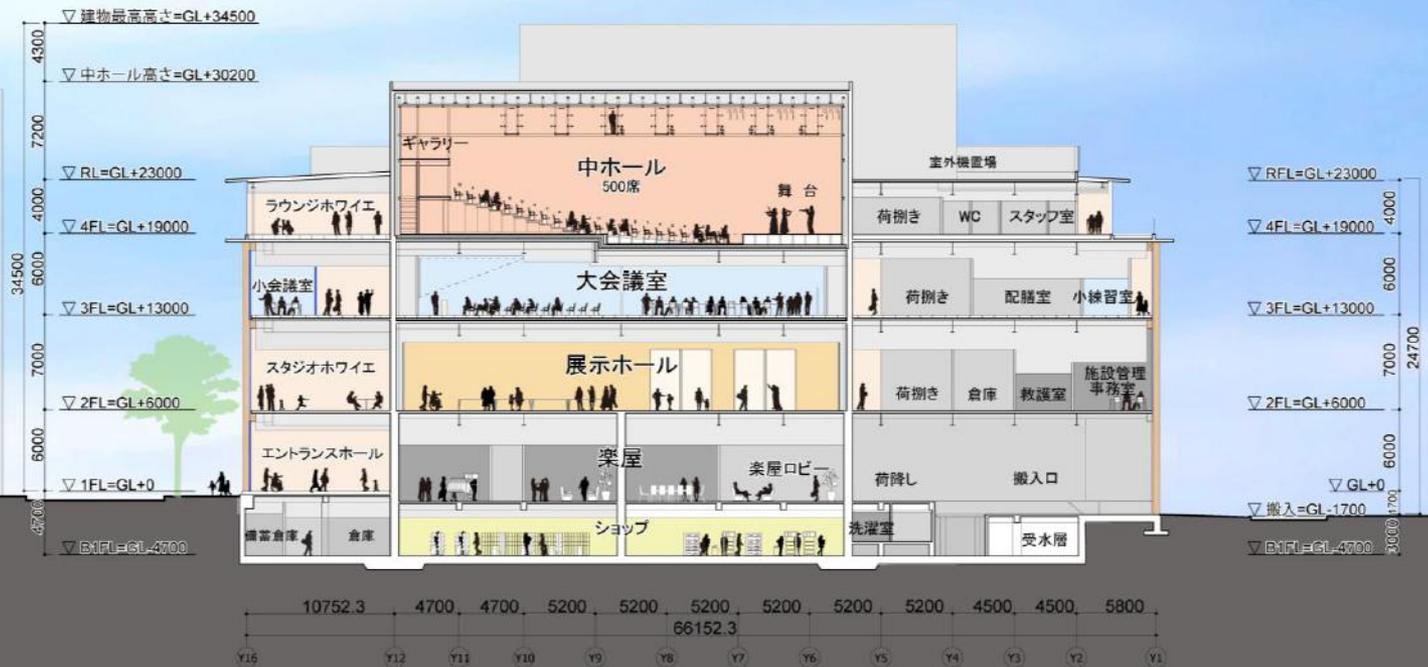
京成百貨店側

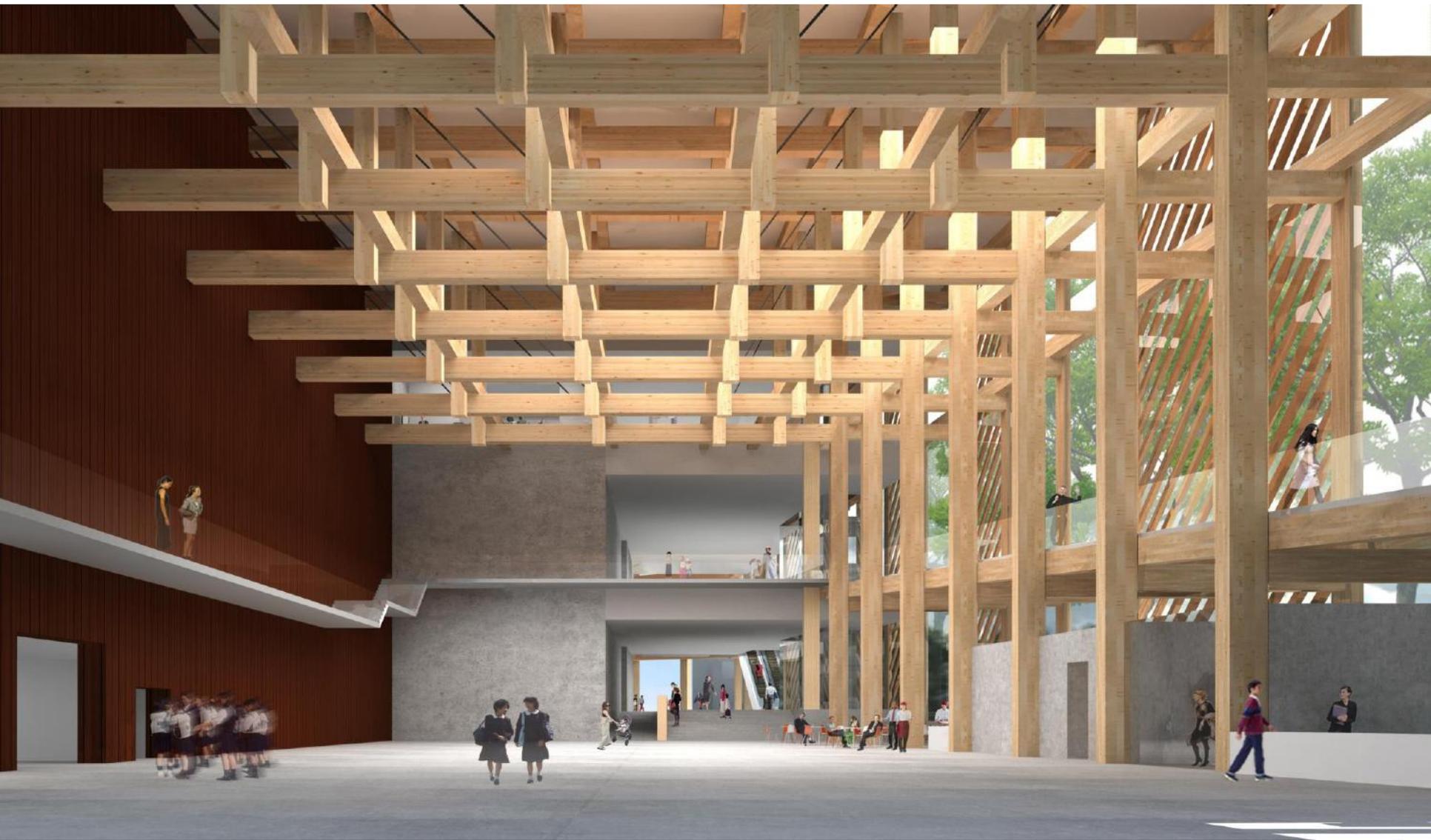
水戸芸術館側



中央ビル側

第一生命ビル側





やぐら広場の使用例

■コンベンション



国際食品商談会の様子(沖縄)

コンベンション利用の際の各参加団体のパネル展示スペースとして利用。1階やぐら広場だけでは納まらない場合、上階のホワイエギャラリー等も併用する。

やぐら広場部 1階平面図

■マーケット

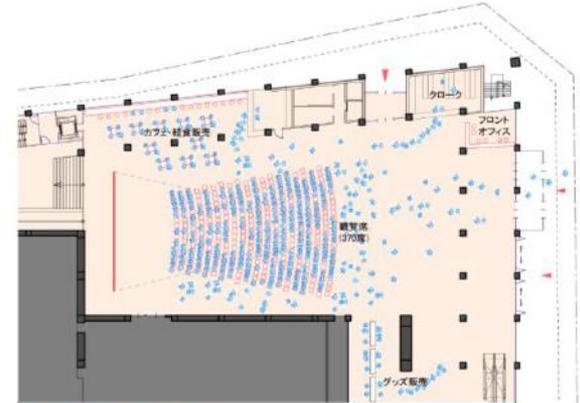


ファーマーズマーケット(東京、青山)

地元の新鮮な野菜販売や、商店街の出張店等、水戸の魅力をアピールできるマーケットの開催。芸術館との連携により、大規模なマーケットやイベントの開催、雨天時の対応も可能とする。

やぐら広場部 1階平面図

■パブリックビューイング



地元クラブチームの応援(埼玉、大宮)

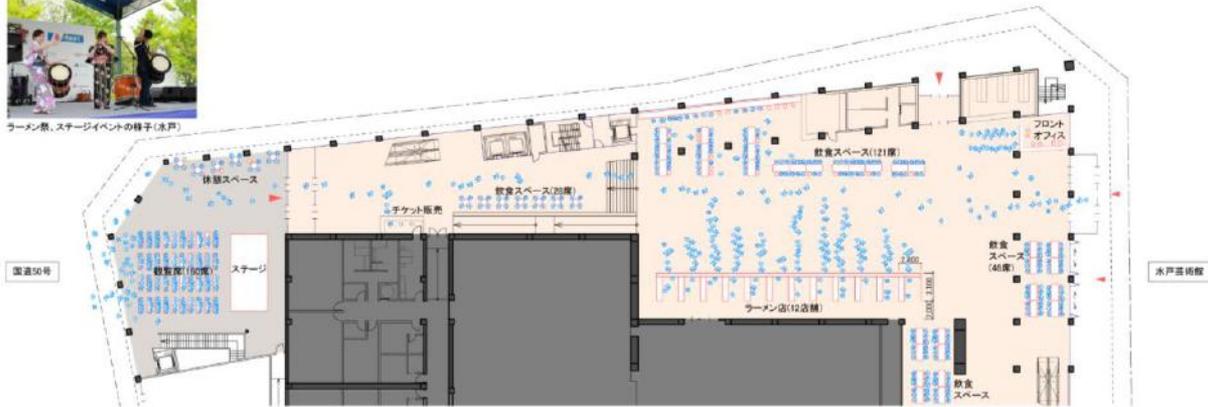
地元出身の選手を応援したり、スポーツを通して世代問わず交流するきっかけとなるパブリックビューイングの開催。特に学生街でもある水戸市の若者世代を呼び込む。

やぐら広場部 1階平面図

■ラーメン祭



ラーメン祭、ステージイベントの様子(水戸)

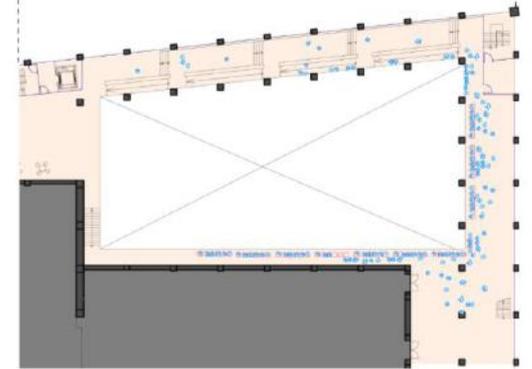


ラーメン祭の開催。国道50号側の屋外広場との一体利用により、南北に長いスペースをうまく使って人を呼び込むことができる。さらにスペースが不足する場合は、上階ホワイエギャラリーや屋上広場も使いながら、全館でイベント開催が可能。



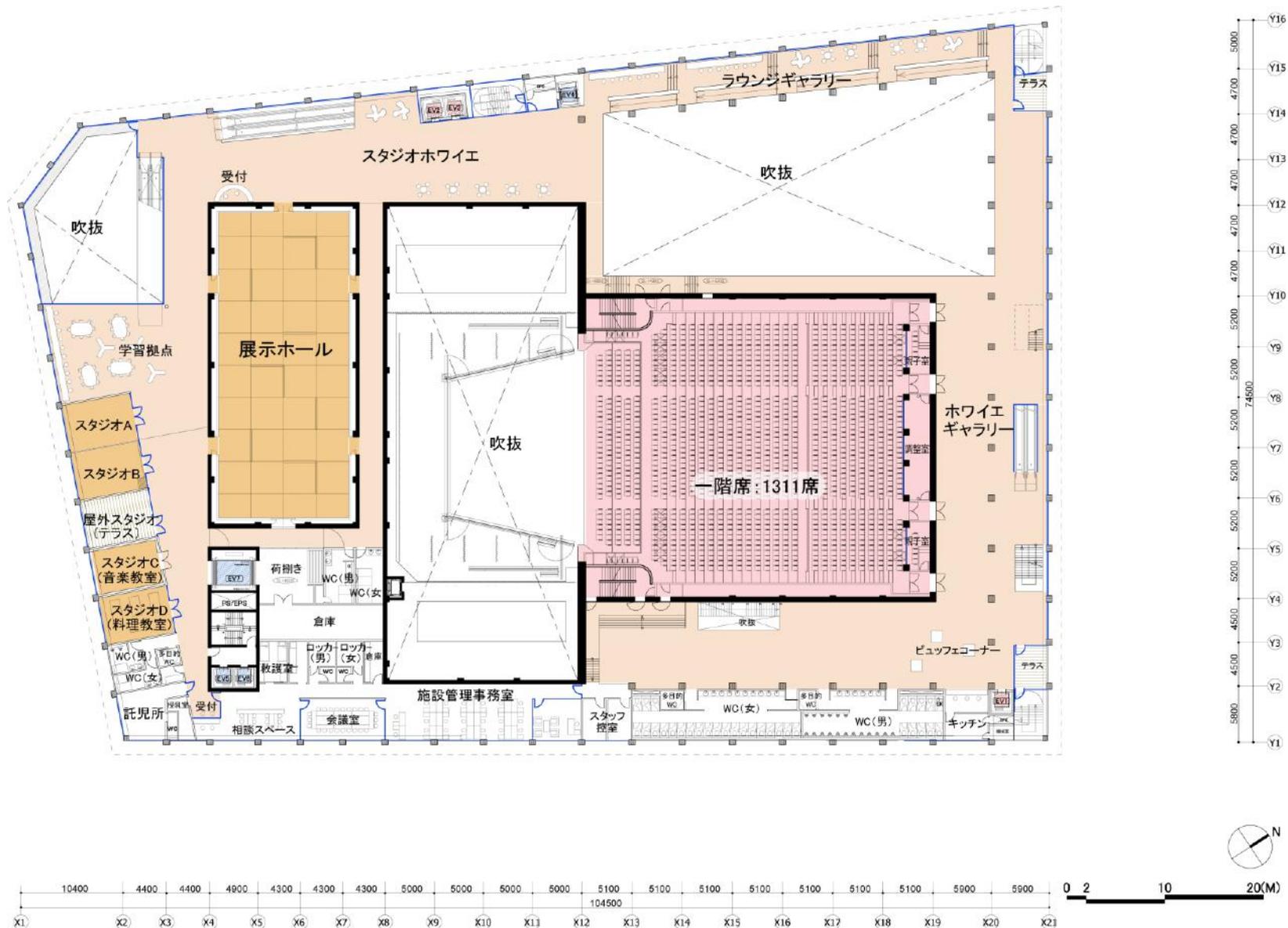
ラーメン祭、屋台が並ぶ様子(水戸)

やぐら広場部 1階平面図

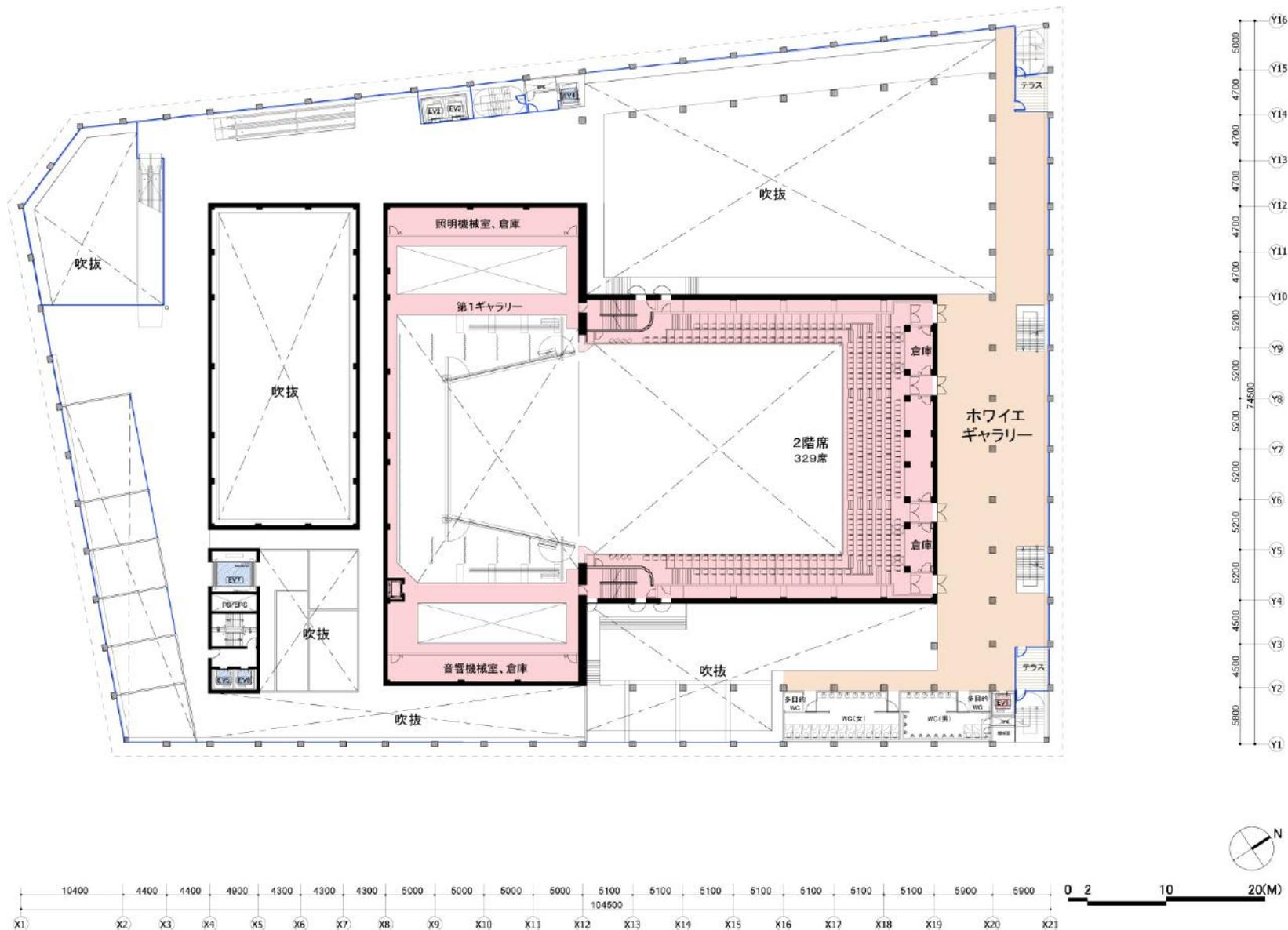


観覧席として上階ホワイエギャラリーも利用。

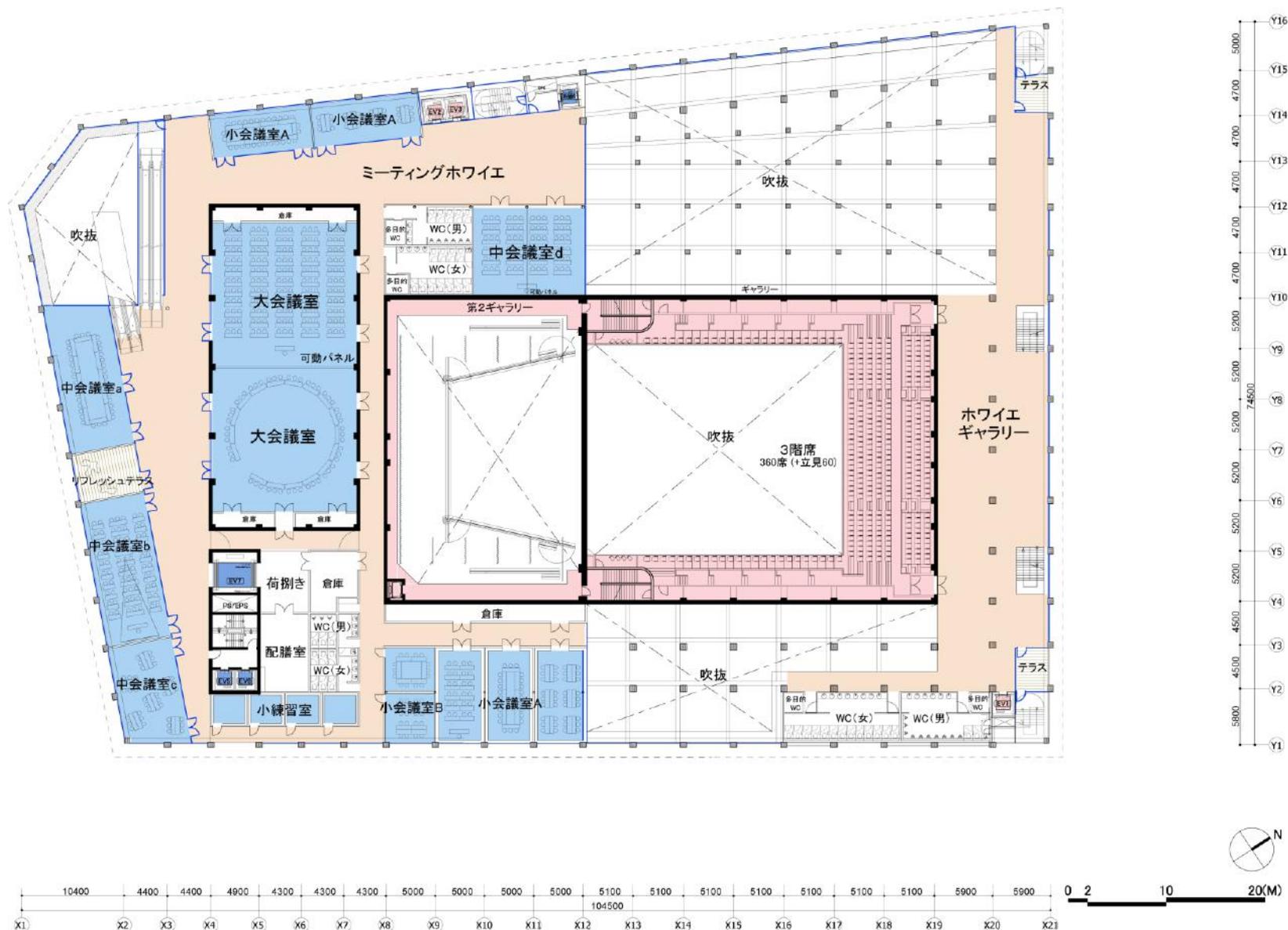
やぐら広場部 2階平面図



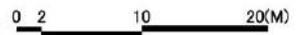
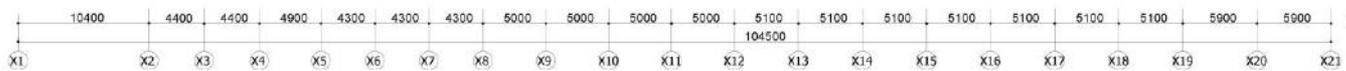
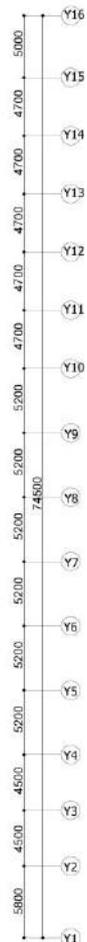
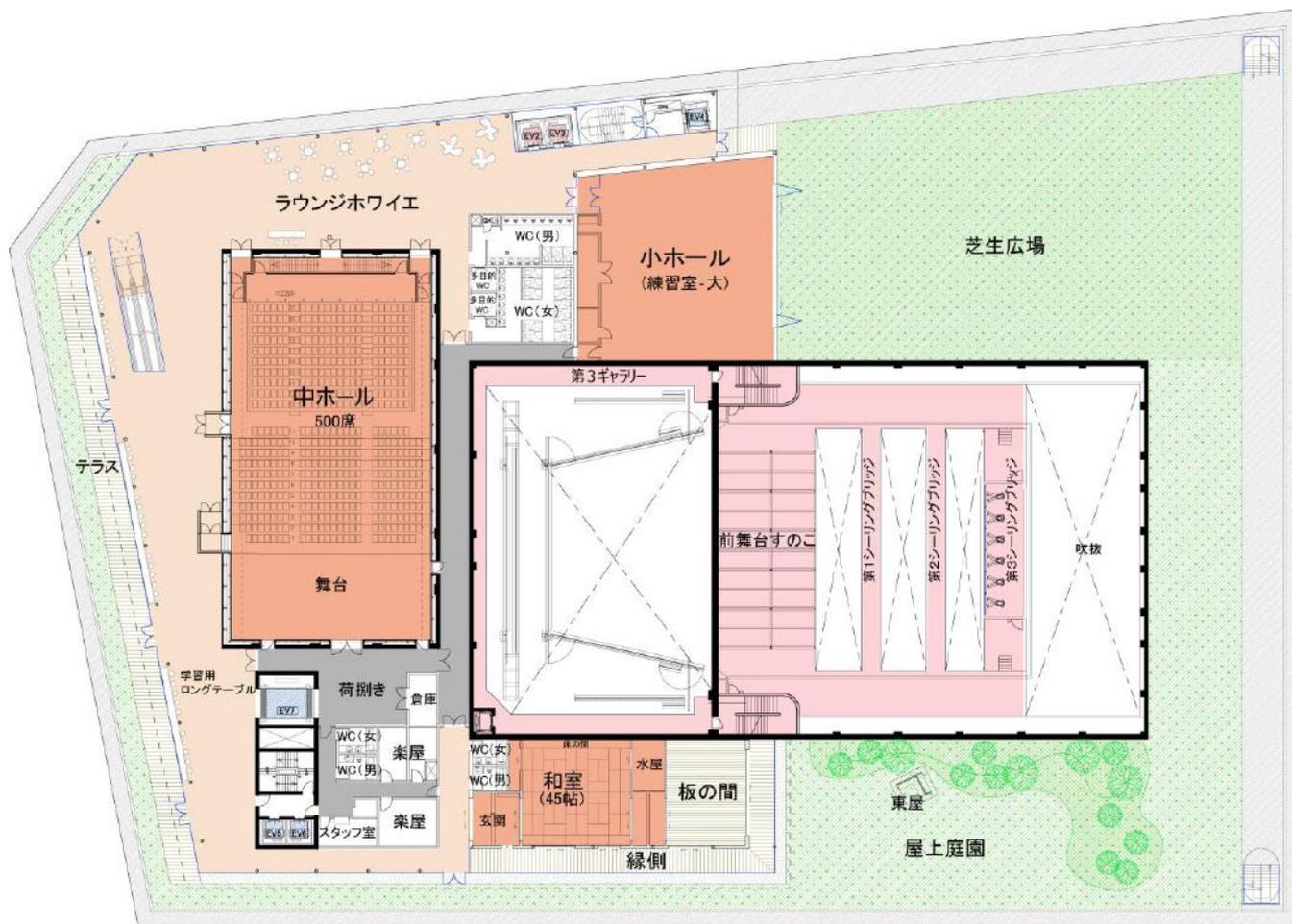
2階平面図 11



北側3階平面図 12



北側4階/南側3階平面図 13



南側4階平面図 14

木構造の耐候性・耐久性について

外部に面する木部は、構造心材となる部分とは別に
2重の「耐久層」を設け

「加圧式保存処理」と「木材保護塗料」により
十分な耐候性・耐久性を確保します。

■■ 木材の劣化要因と対策 ■■

劣化現象	腐朽	蟻害	ウェザリング	カビ
劣化原因	木材腐朽菌	イエシロアリ等	太陽光・風雨等	菌類
提案する処理	加圧式保存処理		木材保護塗料 加圧式保存処理	

■■ 木材の仕様 ■■

材種:カラムツ、スギの集成材
含水率:5~10%

